

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成26年4月29日掲載)

貸出と予約の開始は4月29日(火曜日)、インターネット予約の開始は5月6日(火曜日)です

『辰野金吾』
清水 重敦、河上眞理 著
佐賀県立佐賀城本丸歴史館 刊
東京駅や日本銀行を手がけるなど、明治期日本の西洋建築の第一人者である辰野金吾。幕末唐津藩で生まれた辰野の足跡をたどり、ヨーロッパ留学時のスケッチブックを手がかりに、辰野の建築様式に新たな見解を提起する。
請求番号 : 289.1/ Sa,15/8

『副島種臣』
森田 朋子、齋藤 洋子 著
佐賀県立佐賀城本丸歴史館 刊
明治黎明期に確固たる国家構想を示し、外務卿として外交の最前線で活躍した副島種臣。世界から喝采を受けた外交での功績や、政府から注視された政治活動などを軸に、多くの知識人の尊敬を集めた副島の巨大な姿を照らしたす。
請求番号 : 289.1/ Sa,15/12

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)